

ウムチョ ムウイーザ通信 No. 13

ルワンダ語で「良い文化学園」の意味を表します。



2006年5月現在 437名 13教室

「ADESOC」報告 ウムチョムウイーザ学園 チャールズ校長より

教室が4教室できたことで、1学期(1月)から新しく144名の子ども達を受け入れることができたことに感謝申し上げます。また、4月17日から31日までに授業内容向上のために、全教員対象の研修会を行いました。参加者は学園の全教師と地域の教育委員会のメンバーでした。学園のレベルアップのためにも今後も継続を予定しています。

1学期の学園の子ども達の状況について以下のとおり報告します。

1月から4月までの授業料収入状況

ルワンダフランの換算(1ルワンダフラン=0.19772円)

支払い能力	一人当たり	人数	合計	備考
全額負担	約3,954円	207名	約818,560円	両親がいる子ども
半額負担	約1,977円	9名	約17,794円	片親の子ども
出せるだけ	それぞれ	77名	約232,223円	
免除	0円	41名	0円	貧しい家庭の子ども
入学手数料	約197円	103名	約20,365円	
合計		437名	約1,088,942円	

日本からの支援と現地の負担 (1月~4月)

ルワンダフランの換算(1ルワンダフラン=0.19772円)

日本からの支援	現地の負担	合計	おもな運営支出項目
約684,202円	約607,187円	約1,291,389円	職員の給料
	約481,755円	約481,755円	社会保険料・銀行への返済・机や消耗品の購入・教員研修経費・会議参加費・各種大会児童参加費・学校保険料など
約684,202円	約1,088,942円	約1,773,144円	合計

今後、ルワンダ政府としては2020年までにすべての子ども達に小中9年間の教育を受けさせたいと目標を立てております。ウムチョムウイーザ学園においては幼稚園・小学校・中学校の教室やトイレの増設及び体育のための施設設備の整備等のためにも、日本との今まで築いてきた交流をより一層深めていけたらと願っております。

2005年度決算報告

2006年5月27日(土)に
総会が、開催されました。ここに
2005年度の決算を報告いた
します。

今後とも、ご支援ご協力のほど
よろしくお願いたします。

2005年3月に外務省補助金が入金になっ
たために、多額の繰越金になりました。

収 入	会費	600,000
	事業収入	2,691,621
	寄付金等	4,903,129
	助成金等	0
	その他	38
	前年度繰越金	10,198,840
	収入合計	18,393,628

支 出	事業支出	
	・講演活動諸経費	54,720
	・ルワンダへの教育支援事業	14,019,322
	・自立支援に関する事業	813,147
	管理費	2,931,608
	支出合計	17,818,797



最高学年5年生28名

2006年度への繰越金	574,831
-------------	---------

外務省補助金による「日本NGO支援無償資金協力」決算報告

事業期間：自2005年3月15日～至2006年3月14日

外務省補助金による「日本
NGO支援無償資金協力」に
より、4教室増設と、ピアノ等
を贈ることによる教育環境整備
事業を遂行することができまし
た。

広島の矢川様からいただいたピアノ
3台の送料のうち支援の対象になら
ない部分について、フリーザチルドレン
広島の皆さんがルワンダの子ども達に
プレゼントしたいと、こつこつと集め
ていただいた90万円でまかなわせて
いただきました。

収 入	支援無償資金	9,975,554
-----	--------	-----------

支 出	学校建設費	4,605,377
	教育環境整備費	2,012,340
	現地スタッフ雇用費	255,765
	プロジェクト管理費	562,893
	人材派遣費	705,570
	本部スタッフ人件費	1,560,000
	外部監査費	294,000
	支出合計	9,995,945

残 高	△20,391
-----	---------

新理事紹介

遠藤信子

理事8名 高橋啓子・マリールイズ・倉持睦子
斎藤照子・大寺智子・佐藤満壽子
遠藤信子・宍戸なつ美（敬称略）
が総会で選出されました。

ルイズさんが海外技術研修生として来日して以来、彼女の活動をずっと見てきましたが、何事にも全力で取り組む姿勢には胸を打たれます。今日に至るまでさまざまな困難にぶつかりましたが、彼女は「困難に出会う度に強くなります。」と、たくましい精神で乗り越えてきました。

祖国ルワンダの発展のためには「とにかく子ども達が教育を受けられる機会を作らなければ……」と訴えるルイズさん。そんな彼女を支える輪が、少しでも大きく広がるようにお手伝いさせていただければと思っています。

佐藤満壽子

私は、平凡な主婦です。退職した夫と二人で、半人前の事しか出来ませんが、一緒に心を合わせて、楽しいお手伝いをしたいと考えております。どうかよろしくお願ひいたします。

宍戸なつ美

こんにちは、宍戸なつ美です。思えば、私が青年海外協力隊員として、ルワンダに行ってから、早16年の月日が過ぎてしまいました。ルワンダで同じ職場で働いていたルイズさんとの出会いが、16年の時を経て、このような形で続いていることに、ある種運命的なものを感じます。今は、5人の子育てと仕事で、なかなかまともにお手伝いできないことも多いのですが、これは、ゆくゆく私のライフワークになっていくような気がするので、できる範囲で細く長く関わっていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



映画『ホテルルワンダ』福島上映会報告

4月7日(金)～23日(日)まで17日間・上映回数計38回上映し、計1,207人の方に観ていただくことが出来ました。そのうち前売り券売り上げ535枚×200円=107,000円を学校建設寄付金として上映実行委員会から寄付していただきました。同時に会場にて自立支援に役立てているカード等民芸品販売の売上げ272,300円及び心温まる募金94,474円をいただいたことを報告申し上げます。



お知らせ

県民の日記念事業 県民運動“ときめき”フェスタ

8月20日(日) 10:30～16:00
郡山市 ビックパレットふくしま

心ときめく、人との出会い

おなかを満たす、食との出会い

ルワンダ料理や写真展示等のお手伝いをして
くださる方を募集中

県内のさまざまな団体と交流してみませんか

例会の案内

8月27日(日)
13:00～16:00
福島市 清水学習センター
福島市御山字松川原 5-1
Tel 024-557-7400

今回 JICA 二本松訓練所で訓練している青年海外協力隊の方が、ウムチョムイーザ学園の幼稚園教員として派遣されることになりました。本会として、激励の意味もこめて例会にお呼びする予定です。多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

会費納入のお願い

2006年度分の会費納入を別紙の郵便振込用紙にてお願いいたします。

(すでに納入していただいた方には郵便振込用紙は入れておりません。)

ご不明の点がございましたらお知らせください。

正会員 5,000円
賛助会員 10,000円

編集後記
「さわやか・シンプル・
素直・誠実・素朴
全て含んでいつも明るく」
会員の一人が日々心がけ
ている言葉だそうです。
飾らない言葉がルワンダ
の子ども達にも幸せを運ん
でくれそうな気がします。

ルワンダの教育を考える会



理事長 高橋 啓子
副理事長 かべんが・リールヴ
〒960-8252
福島県福島市御山字中川原44-2
サンコーポ1号棟 102号室

TEL / FAX: 024-533-8289
ホームページ: <http://www.rwanda-npo.org>
e-mail: info@rwanda-npo.org